



平成 4 年 検 第 3 8 1 号

起 訴 状

左記被告事件につき公訴を提起する。

平成四年四月二一日

金 沢 地 方 検 察 庁

検 察 官 検 事

金 沢 地 方 裁 判 所 殿

職 住 本
業 居 籍
石川県金沢市東力二丁目二八番地二
右 同 犀 畔 荘 一 号
自 動 車 運 転 手

勾留中

江 村 正 之

廣 野 秀 樹

昭和三九年一月二六日生

公 訴 事 実

被告人は、平成四年四月一日午後七時二〇分ころから同日午後七時五〇分ころまでの間、金沢市松村一丁目三七五番地付近道路から同市畝田西三丁目二〇〇番地付近道路を経て同市大野町四丁目地内の運輸省第一港湾建設局金沢港工事事務所の北西約一四メートルの路上に至るまでの間の走行中又は停止中の軽四輪貨物自動車内及び右大野町四丁目地内の路上において、助手席に座っていた安藤文（当二一年）に対し、同女の顔面を手拳及び平手で多数回殴打し、車外へ逃げ出そうとして路上に上半身を出した同女の顔面を一回足蹴にして路上に転倒させるなどの暴行を加え、よって、同女に全治不明の頭蓋骨、下顎骨骨折、急性硬膜下血腫等の傷害を負わせたものである。

罪 名 及 び 罰 条

傷 害 刑 法 第 二 〇 四 条